

森がテーマのアート展。総作品数60点以上!!

公募

木 森 の いき もの ア ー ト

〈特別展示〉

一般社団法人
白神山地アートミュージアム

世界自然遺産白神山地のブナ原生林に生息するいきものたちと、
50年に渡り共に生き続けた写真家がいた。

生命誌写真家 江川正幸 展

写真、映像、ことばに触れる

ビッグラボにちいさな森を
みつけた

おおやアート村



BIG LABO

2025.10.19 日 – 2026.5.30 土

開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)

■休館日: 水曜日 (祝日を除く) および12/28 日～1/3 土, 2/12 木, 4/30 木, 5/7 木

一般: 300円[200円] 中学生以下: 150円[100円] ※[]内は団体料金 (15名以上)

★就学前の幼児と、「ひょうごっ子ココロンカード」提示の小・中学生は無料です★

主催: NPO法人おおやアート村・おおやアート村BIG LABO (養父市)



木材のいきものテン



豊かな自然に寄り添うアート展。

おやアート村ビッグラボではこれまで多くのテーマで公募展を開催してきましたが今回は「森」のいきものをテーマに作品を募集。約30点の森の作品がやってきました！自然豊かな但馬。その中に暮らす人と野生動物との共生。どうしてもヒト中心に考えがちですが、森を大切にしないと町も海も環境が壊れてしまう。「森のいきものテン」を通して今一度考えてみませんか？

特別展示として、一般社団法人白神山地アートミュージアム「生命誌写真家江川正幸展」を開催いたします。秋田青森両県に広がる山地帯で、世界自然遺産にも登録された白神山地のブナ原生林に生息するいきものたちを50年に渡り撮り続け、2022年にお亡くなりになった江川正幸さんの写真作品、パネルなど約30点を展示。大自然のいきものと命のつながりを感じてください。

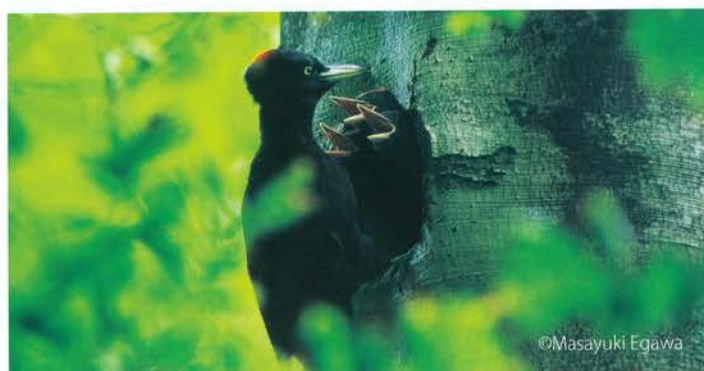
さらにビッグラボで所蔵する木彫作品をセレクトし展示。会期中ワークショップなどを企画予定。最終日翌日の2026年5月31日(日)にはクロージングイベントとして、音楽と彫刻によるライブを開催いたします。

ぜひ「森のいきもの」たちに会いにきてください。

NOP 法人おやアート村



▲一般社団法人
白神山地アートミュージアム



©Masayuki Egawa



■江川正幸(1954年〜2022年)
北海道二木町に生まれ、小樽市に育つ。
1972年、弘前大学農学部在学中、動物生態学を学ぶがたわら、自然生態写真の撮影を始める。
1982年から、国策の大規模林道建設による白神山地皆伐を止めるために尽力。1990年に初めて、白神山地のクマゲラの生態写真と映像を撮り、国内外に配信される。1993年、白神山地は屋久島と共に、日本初の世界自然遺産に登録される。
50年間に渡り、国内外の原生自然と対話、その歓喜と畏怖を、人間の暮らしを含め、約100万点の作品を生む。
2022年9月、68歳の生涯を終える。



天然秋田杉校舎・700年を生きる旧仁鮎(にぶな)小学校の未来プロジェクト

音楽と彫刻

森のいきものテン ~クロージングライブ~

2026年5月31日(日) 開場12:30 開演13:00 (終演15時)

料金：開売3,000円／当日3,500円

〈音楽〉Chima／成山剛(sleepy.ab) 〈ライブ彫刻〉はしもとみお
チケット先行販売中▶ <https://www.ooyart.com/>



■お問い合わせ
TEL 079-669-2449
ooyart@biglabo.info
●開館時間 9:00-17:00
(※水曜日は休館日)
〒667-0315兵庫県養父市大屋町加保7



Facebook



@OYART_BIGLABO



交通のご案内
●お車で：北近畿豊岡自動車道八鹿水ノ山IC・養父ICから約15分
●電車とバスで：JR山陰本線八鹿駅下車▶全但バス(大屋・若杉・明延方面)大屋下車▶徒歩で約10分